

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
半期	1 年	2	選択
担当教員			
工藤 幸一			

授業のねらい（概要）	日本の中小企業は国際的に拡大している市場経済の影響を受けており、アジア諸国の経済発展などにより、これまでわが国の経済成長を支えてきた大企業の協力者としての下請けの役割から主体的に独立した経営体への転換が求められている。本講では、日本の近代化が始まった明治維新以降における中小企業の生成と社会的、経済的役割の歴史的変化を理解した上で現代の中小企業の課題について理解し、さらに事例研究を通じて中小企業の経営手法（マネジメント）を検証する。
授業計画	第1回 1. 日本の中小企業の社会的、経済的位置づけ 2. 中小企業の生成と歴史的変化 3. 現代の中小企業の課題 予習（時間）：講義の進行状況に応じた事前準備と指示された課題について調べる（） 復習（時間）：講義内容の整理、資料に関する補足調査（）
授業を通して身に付けることができる能力（DP）	
到達目標	明治維新以降の日本の中小企業の社会的、経済的役割の歴史的変化を学び、現代の中小企業の課題について理解する。
課題や小テスト等のフィードバックの方法	
履修上の注意	
成績評価の方法・基準	課題研究レポート（特に興味を持ったテーマについて、担当教員の指導を受けながら書き上げるレポート）により単位認定する
教科書	
参考書・教材	【教材】適宜資料を配布する
備考	講義科目
教員との連絡方法	